

中米の今：人権、移民、法の支配

中米諸国について、私たちはどのくらい現地の事情を正しく認識しているでしょうか。移民問題や治安問題に偏った米国メディアから入ってくる情報によって、ステレオタイプ的なイメージを描きがちではないでしょうか。他方で、移民の問題は、グローバルな 이슈として社会が関心をもっているテーマでもあります。

今回のレクチャー・シリーズでは、ラテンアメリカ地域の中でもとりあげられる機会の少ない中米諸国の現状をとらえます。エルサルバドル、ホンジュラス、グアテマラを中心に現地に立脚した分析・研究に基づいて3人の講師からお話を伺い、中米にとって「移民」とはどのような存在なのか、また移民政策に対応する国家による法の支配にはどのような問題があるか、を理解する機会としたいと思います。

司会：幡谷則子（イベロアメリカ研究所所員、上智大学外国語学部 教授）

第1回 6月16日(月)：笛田千容（駒澤大学総合教育研究部 准教授）

「移民の『安全保障化』を中米から考える」

第2回 6月23日(月)：狐崎知己（専修大学経済学部 教授）

「中米移民の経済学—光と影」

第3回 6月30日(月)：Nancy Eunice ALAS MORENO

（イベロアメリカ研究所所員、上智大学外国語学部 准教授）

“El fenómeno del habeas SNS en El Salvador ante la inoperancia del habeas corpus”

時間： 各回とも**17:30～19:00**

開催方法： Zoomミーティングによるオンライン開催

使用言語： 第1回、第2回：日本語

第3回：スペイン語

要事前申込。下記URLまたはQRコードからお申し込みください（無料）。一括のお申し込みはできません。

*お申込みいただいた方々には、アクセスに必要な情報を各回の前日に、前日にお申込みいただいた方々には当日朝にお知らせいたします。



Photo: iStock.com/vichinterlang

第1回 <https://eipro.jp/sophia/events/view/IB20250616>（締切：6月15日23時）

第2回 <https://eipro.jp/sophia/events/view/IB20250623>（締切：6月22日23時）

第3回 <https://eipro.jp/sophia/events/view/IB20260630>（締切：6月29日23時）

